

教習所紹介

マジオドライバースクール多摩校

株式会社マジオDS 東日本 マジオドライバースクール多摩校
カスタマーサービス部 課長代理 船木 孝史



図1 マジオDS 多摩校 校舎外観



図2 マジオDS 多摩校 コース全景

マジオドライバースクール多摩校は昭和42年に「多摩自動車練習所」として東京都公安委員会の指定を受け、59年続く歴史ある教習所です。平成27年に「マジオドライバースクール多摩校」に名称を改め、マジオネットグループの企業理念である「我が社は人々の心と暮らしを豊かにするために企業活動を通じて社会的価値を創造することで社会に貢献し世界を変える」を基に地域の交通安全センターとしての責任と役割を果たすべく、新規免許取得者の初心運転者教育、各種講習、企業安全運転研修、高次脳機能障害の方に対する運転再開支援、かつ、高齢化の進む東京都多摩地域の交通事故防止活動等様々な取組を行っています。

取り組みのひとつである高次脳機能障害の方に対する「運転再開支援プログラム」に関しては、2022年より本格的に医療機関と連携をとり、地域の高次脳機能障害支援を実施して現在では主に6医療機関で、年間約50名の運転評価を行っています。私たちのある東京都多摩地域においては公共交通機関が数多くありますが、都心部と違い移動や通勤、買い物等の日常生活において自動車の運転が必要な地域となります。このことから運転再開を希望される患者様が多くいらっしゃいます。患者様やそのご家族においても病前

と病後での変化に対して実際に自動車を運転する事が可能なのか不安を感じている方々も多く、その変化に気づき、どのように対応していくことが必要となるのかを具体的に抽出してご理解して頂く事が重要となります。特に高次脳機能障害において起きる記憶障害や注意障害、性格の変化については患者様ご本人が気付いていないことが多く、ご家族の方が同乗した際に病前の運転との違いをご指摘されることで患者様ご本人が認識をされるケースもあります。医療機関において身体機能の回復を確認し、自動車教習所では補助ブレーキのある安全な環境下で個人の癖や特徴などにも触れて運転評価を行い、信頼関係を築きながら患者様が今後の運転方法について最善の判断が行えるように日々研鑽を積んでいます。

当教習所における運転評価は事前に医療機関と連携して病気の発症時期や障害の内容、回復の程度、発症前の運転頻度、運転再開の目的を確認して、医療機関からどのような点についてポイントを置いて運転評価をするべきかインストラクターに情報共有して行います。また、患者様からの運転支援に関するお申込みは医療機関を通じて受けており、医師の判断で運転再開が可能である事が確認した方に限らせて頂いています。この事は医療機関からの情報で以前に医師の確認

が取れていない患者様が個人で申し込みを行ってしまった事例があるという事で懸念すべき点となる為、必ず医療機関からの申し込みに限ることをご予約の前提条件としています。

運転再開をされるにあたって医療機関でも判定に悩む患者様もいるとご相談もあります。運転免許センターの適性相談室（安全運転相談窓口）へ連絡前の患者様の場合は、ドライビングシミュレーターや教習所内での運転技術確認を行い、その運転評価報告書を医療機関へ提出し、医師の判断の上でその後の運転支援を行うか、一旦保留として様子を見て運転支援再開する等、安全な環境下にも配慮を行い運転評価を行っています。その後医師の判断と適性相談室にて運転再開の許可が下りた患者様には改めて教習所から出て路上運転評価を行うなど患者様の状況に合わせた運転支援プランをご提案しています。

患者様によっては運転することに対する不安が運転技術に対することなのか、病前との変化による危険に対する注意障害の部分なのか個人毎に差異が有り、作業療法士の方だけでなくご家族の方にもご希望があれば同乗していただき、以前との違和感に対する原因を追究し、その不安を払しょくするサポートとなればと考えています。

教習所の使命として、運転免許を取得したい、運転再開したいという方々に対し平等にその機会を提供し、指導員は精一杯安全運転者の育成に努めることが重要ですが、現在の問題点としてその方々に対する受入れ可能な教習所は充実しているとはいえません。当教習所においても運転評価については受入れる医療機関との調整をさせて頂く事も現状では必要となります。今後、このような病後の運転再開支援の需要の拡大が予測されますが、より多くの教習所において運転再開支援の取り組みが行われていく体制や制度が確立されることを目指し、引き続き医療機関と連携を取りながら地域の交通安全センターとして一人でも多くの運転再開支援に取り組んでまいります。

当教習所の取り組みにより一般運転者はもとより様々な方々が信頼ある運転者として多くのコミュニティや地域において安全に運転され、様々な職業にてご活躍される事が地域全体の交通安全につながる事となります。またこの事によって地域の交通安全センターとしての更なる充実と発展につなげる事が出来るように支援に取り組んでまいります。



図3 ドライビングシミュレーター DS-7000
三菱プレジジョン株式会社